

# 論文審査の要旨

報告番号	修第 1315 号	氏名	久保寺 宏太
論文審査担当者	主査 教授 鈴木 憲雄 副査 教授 中村 大介 副査 准教授 大木 友美		
(論文審査の要旨)			
<p>学位論文審査の結果の要旨</p> <p>本論文は、冠疾患集中治療室での加療を要する心不全高齢者と一般病棟において心臓リハビリテーションの処方があった患者を比較し、前者におけるフレイルの特徴を、後方視的研究手法によって明らかにしたものである。</p> <p>目的、方法及び得られた結果の分析も示されており、先行研究に関する検討も適切に行われている。このフレイルに関する研究は散見されるが、冠疾患集中治療室での加療を要する心不全高齢者に特化して、その特徴を十分に検討した先行研究は少ないなか、本論文は、多くの項目を指標として分析され、その特徴を示している点でオリジナリティがあると考えられる。さらに、本研究の結果から、精神機能、認知機能の低下が心不全フレイルにどのような影響を与えているかをさらに明らかにする必要性が示唆され、今後の研究課題が明瞭になった。</p> <p>したがって、論文審査担当者は本論文を修士（保健医療学）の学位に相当するものと判定する。</p>			